

1 はじめに

中学校学習指導要領解説社会編解説では、公民的分野（２）内容Ｂ「私たちと経済（２）国民の生活と政府の役割」で、ア（イ）「財政及び租税の意義、国民の納税の義務について理解すること。」、イ（イ）「財政及び租税の役割について多面的・多角的に考察し、表現すること。」とある。また、アの（イ）については、「税の負担者として租税の使いみちや配分の在り方を選択・判断する責任があることなどについて理解と関心を深めるなど納税者としての自覚を養うことが大切である。」とし、イの（イ）については、「国民や住民が受ける様々な公共サービスによる便益と、それにかかる費用に対する負担など財政の持続可能性に関わる概念などに関連付けて多面的・多角的に考察し、表現できるようにすることを意味している。」とある。

以上を踏まえて、税は身近なものであり、大切なものであること、今後にも繋がっていくものであることに気付かせたい。

2 生徒の実態

税に関する学習をするにあたって、実施したアンケートの結果は以下のとおりである。

（対象生徒 1 学年 7 名）

①税に対してどのようなイメージがありますか。（自由記述）

嫌い（１）、お金を払う（１）、税がよく分からない（３）、人によって支払う額が違う（１）、何に使っているか分からない（１）、あまり良いイメージがない（１）

税について理解していない生徒や負のイメージを持っている生徒が多いことが分かる。

②どのような税を知っていますか。（複数回答可）

消費税（５）、納税（２）、所得税（２）、地方税（１）
教育で使っている税金（１）

消費税といった一般的な税は知っているが、復興や道路建設に関する税については知らないようである。

③税についてあなたの考えや思いを書きなさい。（自由記述）

分からない（３）、なくなったら大変（１）、お金がかかるのは大変（１）、国のために使ってくれるのは良い（１）、人々が働きによって税を集めることができる（１）

税が必要であることは理解しているようだが、何に使われているかの理解が乏しいため、負のイメージをもっていることが考えられる。

3 指導にあたって

本校は、宮城県沿岸部にあり、11年前の東日本大震災において、大きな被害を受けた地域である。最近では、牡鹿地区の道路整備の工事も頻繁に行われており、地域の復興や教育活動など、身近なところで税が活用されていることに気が付けたい。本来であれば、税に関する内容は、3学年の公民的分野の学習で大きく扱うところであるが、1学年の歴史的分野の学習で税の始まりとも言える租調庸について学んでいる。1学年のうちに国税庁のホームページの資料を用いて、歴史的な側面から税について学習することで、今後、税の学習についてより主体的に考えることができる生徒を育てていきたい。

4 実践

国税庁のホームページにある「税の学習コーナー」を活用して、学習を進めた。各校種に合わせた内容が掲載されているため、生徒の実態に合わせて活用することができた。

(1) 税の歴史について

税の歴史について学習した。これまでの歴史の学習で、税の初めは食べ物だったということを学んでいるので、スムーズに指導することができた。また、租税制度が奈良時代から始まり、現在まで形は変われど続いていることに驚く生徒もいた。

(2) 税の種類と国の歳入

どのような税があるのか、またそれを、国はどのようなことに使っているのかを調べた。税が震災からの復興や道路の整備に活用されていることを理解することができた。自分たちの教科書などにも活用されていることを初めて知る生徒もあり、大切に使い続けたいと話していた。

(3) 税がなくなるとどのようなことが起こるのか

このように、様々な場面で税が活用されていることを学習したうえで、税がもしなくなってしまうとどうなるかを考え、税の大切さについて改めて考えた。

授業の感想の場面では、「自分たちの生活の中でこんなに税が使われているとは知らなかった」・「税は嫌なものだと思っていたけど印象が変わった」など、今回の授業で税に対するイメージが変わった生徒がいた。

5 成果と課題

租税について、正面から取り上げる学習を、今回改めて1学年の歴史的分野の中に取り入れ、租税の学習をこれまでより大きく取り扱う形とした。1学年のうちから租税についての学習を意識することで、日常生活の中で、当たり前のように支払っている税が実際どのような場面で使われているのかを理解し、税の大切さを考える良い機会となった。また、こうした機会を活用することで、財政について学習する際にも租税のこれまでと今後について考察させる学習の深まりが期待できることも分かった。しかし、税負担への負のイメージが色濃くついている生徒もいたので、税については、実態に応じて慎重に扱いながら、見方や考え方を育成していく必要性を強く感じた。今回このような機会をいただいたことで私自身も、税について改めて生徒と一緒に考えることができた。

税について

課題:税がなくなったらどうなるの？

1

◎そもそも税って何???

みんなのために役立つ活動
社会での助け合いのための活動

2

税にはどんな種類があるのか調べよう!!

5分以内でいくつ
見つけれられるかな?

3

◎具体的に税は何に使われているのかな?

国税庁のHPを参考にして, 税が何に使われているのかプリントの4つの項目に書きましょう!!

10分以内でどのくらい
書けるかな?

4

◎税について知ったところで・・・

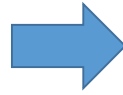
**もし税がなくなったら
どうなると思いますか？**

5

税について

課題：

◎税って何？



◎何に使われているの？

【社会保障】

【公共事業】

【教育費】

【公的サービス】

◎税がなくなったらどうなると思う？

◎授業を振り返って